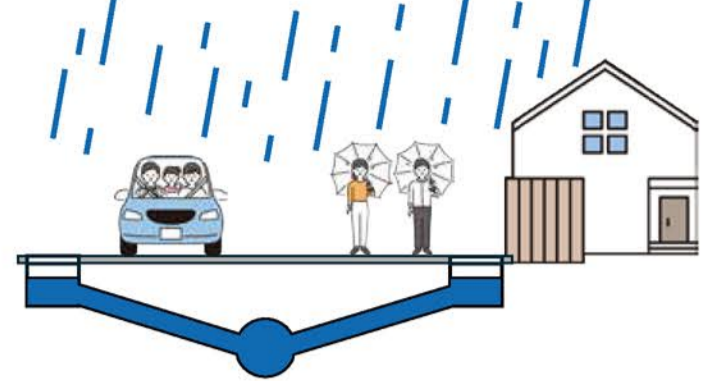


# 大雨が引き起こす災害

## 水害発生メカニズム

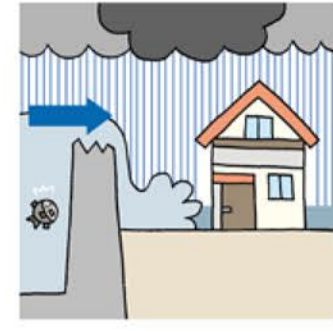
### 内水氾濫とは



街に降った雨は、下水道管や水路、道路側溝などを流れて河川に排水されます。

内水氾濫とは、下水道管や水路、道路側溝などの排水能力を超えた時や、河川などの排水先の水位が高くなった時に雨水を排水できなくなり、浸水することです。

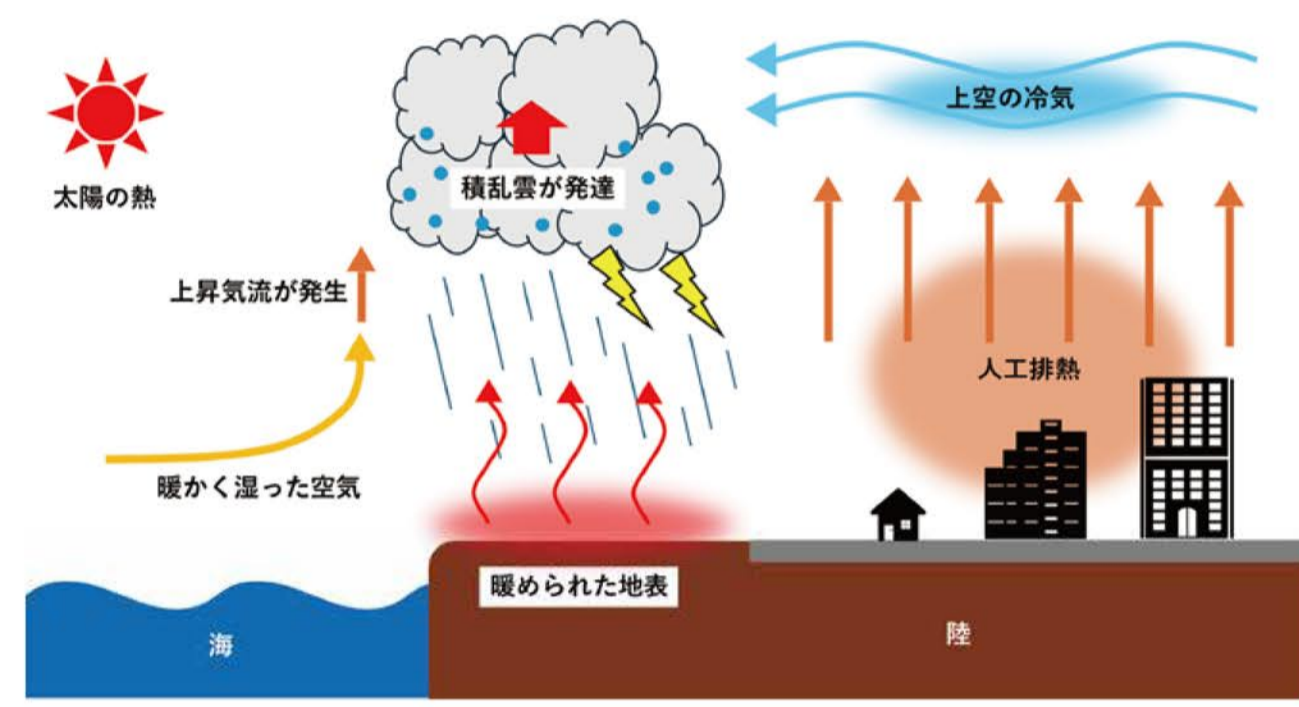
### 洪水（外水氾濫）とは



大雨により河川等の水位が上昇し、堤防を越えて水が溢れたり、堤防の土砂が流出して決壊します。これが洪水（外水氾濫）です。

## ゲリラ豪雨

ゲリラ豪雨とは、狭い範囲に短時間で非常に激しい雨が降る現象のことを指し、積乱雲が発達することによって起こります。警報が出ていなくても突然起こることがあり、短時間に降った雨が低い場所に集まって、浸水などの被害をもたらすことがあります。



## 予想される危険箇所

### 低地など

雨水を排水しきれなくなると、低い道路や窪地に雨水がたまり、冠水するおそれがあります。



### 水路周辺

水路にはガードレールの柵がない場合があります。浸水時には、水路の場所が判らず落下する危険があります。



# 田舎館村からの情報伝達と情報の入手先

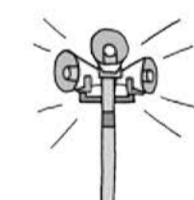
田舎館村では、村内の災害情報などについて、多様な手段で皆さんにお知らせいたします。また、国・県・報道機関からの情報も確認をしましょう。

## 田舎館村から発信する避難情報



### 田舎館村ホームページ

ホームページにて村内の防災・災害情報を更新しています。



### 防災無線

村内に設置されているスピーカーから放送を流します。



### 緊急速報メール

災害・避難情報を村内の携帯電話、スマートフォンに配信します。※すべての携帯電話、スマートフォンが緊急速報メールに対応しているわけではありません。設定方法等については、各携帯電話会社などにお問い合わせください。

## 災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地への通信が増加し、繋がりにくい状況になった場合に提供される声の伝言板です。  
 ・伝言の録音 171-1-被災地の方の電話番号  
 ・伝言の再生 171-2-被災地の方の電話番号  
 ※固定電話番号は、必ず市外局番からダイヤルしてください。ご利用できる電話：加入電話・携帯電話・公衆電話・INSネット・ひかり電話・災害時にNITが避難所などに設置する災害時用公衆電話  
 ご登録できる電話番号：被災地の方などの加入電話

(INSネット及び、ひかり電話でダイヤル式電話の場合は、ご利用になれません。)(携帯電話からも利用できますが、詳しくはご契約されている通信事業者へご確認をお願いします。)  
 ※伝言録音時間 1伝言あたり30秒以内  
 ※伝言蓄積数 電話番号あたり1~20伝言  
 ※伝言保存期間 災害用伝言ダイヤル(171)運用終了まで

## 国・県・報道機関からの情報



### 気象庁(青森地方気象台)

天気予報、気象注意報・警報や防災気象情報を配信しています。



### あおもり防災ポータル

青森県内の気象、台風、地震・津波、火山などの災害情報及び避難情報を配信しています。



### 国土交通省 川の防災情報

雨量・河川水位、河川CCTVカメラから河川状況を確認できます。

## テレビ(地上デジタル放送) dボタン

テレビで様々な情報を確認できます。

## ラジオ

### AMラジオ

- NHK第1 846kHz(弘前) 963kHz(青森)
- NHK第2 1467kHz(弘前) 1521kHz(青森)



### FMラジオ

- NHK-FM 86.0MHz
- エフエム青森 80.0MHz
- 青森放送(ワイドFM) 91.7MHz
- FMアップルウェーブ 78.8MHz

## 防災訓練の実施

災害への備えとして、住民参加による避難訓練や職員による防災訓練等を毎年実施しています。また、自主防災組織に対し、防災訓練実施への支援をしています。



# 気象の情報

## 避難情報

避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は、速やかに避難を開始してください。

## 5段階レベルを用いた防災情報

村から発令される避難情報と、国や県が出す防災気象情報には以下のものがあります。

警戒レベル	避難情報	気象等情報	とるべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保	氾濫発生情報 大雨特別警報等	既に災害が発生している状況です。命を守る最善の行動をとりましょう。
<b>警戒レベル4までに必ず避難!</b>			
警戒レベル4(全員避難)	避難指示	氾濫危険情報等 土砂災害警戒情報等	速やかに避難所へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3(高齢者等は避難)	避難準備 高齢者等避難開始	氾濫警戒情報 洪水予報、大雨警報等	いつでも避難できるように、準備しましょう。お年寄りや子供、身体の不自由な人は、避難を始めましょう。
警戒レベル2	気象庁発令	氾濫注意情報 洪水注意報等	避難に備え、ハザードマップ等で、自ら避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	気象庁発令	早期注意情報	災害への心備えを高め、最新情報を注意しましょう。

※警戒レベルは必ずしもこの順番で発令されるとは限りません。状況が急変する場合があります。

## 雨の降り方と周囲の状況

気象庁では、気象予報の用語を統一しています。雨の強さの程度を知っておき、避難行動に役立てましょう。

	やや強い雨 1時間に10-20mm ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元が濡れる。
	強い雨 1時間に20-30mm どしゃ降り。傘をさしていても濡れる。
	激しい雨 1時間に30-50mm バケツをひっくり返したように降る。傘をさしていても濡れる。
	非常に激しい雨 1時間に50-80mm 滝のように降る。傘は全く役に立たなくなる。
	猛烈な雨 1時間に80mm~ 息苦しくなるような圧迫感がある。傘は全く役に立たなくなる。

# 水害発生時における避難の心得

## 避難時の注意点

### ①非常時持出品の準備

非常時持出品をリュックサックなどに入れ、すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。



### ②避難経路・避難方法の確認

避難経路をあらかじめ決めておき、安全に通行できるか確認しておきましょう。  
 ・自家用車での避難は、交通渋滞や緊急自動車の通行の妨げになる場合があります。  
 また、浸水すると動かなくなりますので注意しましょう。



### ③安全で動きやすい服装を

動きやすい服装で避難しましょう。  
 ・サンダルや長靴ではなく、脱げにくい運動靴を履きましょう。  
 ※長靴は、中に水が入ると重くなって動きにくくなります。



### ④隣近所で声を掛け合って避難

単独行動はせず、なるべく家族や隣近所とともに集団で避難しましょう。



### ⑤足元に注意

浸水で足元が見えにくい場合は、側溝やマンホールなどに転落する恐れがあります。枝や長い棒で確認しながら歩きましょう。  
 ・水深が50cm程度あると大人でも歩くことが困難です。流れのある場所では、さらに注意が必要です。



## 避難行動

避難は、災害から身を守るための行動であり、避難行動には次のような方法があります。

- ①屋外が安全で移動できる状態のとき
  - 避難所、避難場所へ移動。
  - 安全な場所への避難。(公園、親戚や友人の家など)
  - 近隣の強固で高い建物などへの移動。
- ②屋外が危険な状態のとき
  - 建物内の安全な場所での待機。(家屋内への垂直避難)

## 非常時持出品の準備&チェック

いざというときにすぐ持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう  
 非常時持出品(例) 事前に準備できているか、チェック☑しましょう

携帯ラジオ	救急医療品	貴重品	懐中電灯
<input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 電池(多めに用意)	<input type="checkbox"/> 持病薬 <input type="checkbox"/> 傷薬 <input type="checkbox"/> 風邪薬 <input type="checkbox"/> 鎮痛剤	<input type="checkbox"/> 絆創膏 <input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 健康保険資格確認書	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 懐中電灯(出来れば一人にひとつ) <input type="checkbox"/> 電池(多めに用意)
非常食品	その他		
<input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> 非常用食品 <input type="checkbox"/> 紙皿 <input type="checkbox"/> 水筒	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険資格確認書 <input type="checkbox"/> 権利証書	<input type="checkbox"/> 衣類(下着・上着等) <input type="checkbox"/> 女性用品 <input type="checkbox"/> 離乳食 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ラップフィルム(止血や食器にかぶせる) <input type="checkbox"/> 防寒具(時季による)	<input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> ハザードマップ(本書) <input type="checkbox"/> スリッパ

## 感染症対策で非常時持出品に加えたもの

- マスク
- アルコール消毒液
- ハンドソープ・固形石けん(※家族または自分用を持参し、避難所では共用しないこと)
- 使い捨てのビニール手袋(ドアノブ等、多くの人が触れるものからの接触感染を防ぐため)
- 使い捨てのビニールエプロンまたはゴミ袋(避難所運営に協力する際に使用)
- 体温計(村で用意できない可能性もあるため、使い慣れたものを持参すること)
- ティッシュ、ウェットティッシュ、ペーパータオル、ポリ袋(可能な限り多めに準備)
- 携帯トイレ(トイレは我慢しないこと。避難所のトイレが使えない場合に備える)

# 水害に備えた心構え